

令和4年度 専攻科入学試験問題及び解答用紙 (学力)

受験番号

建築・都市システム工学専攻 専門科目 (建築計画)

1. 次の () に最も適当な語句を下から選んで記入しなさい。

(①) は神明造りの代表的な建築であり、式年遷宮により 20 年に一度造り替えられる。(②) は本殿と拝殿とを石の間で繋ぐ (③) の代表的な霊廟建築であり、江戸時代に建てられたものである。江戸時代における数寄屋造は、(④) に (⑤) 建築の特徴を取り入れた形式で、代表的な建築物に (⑥) などがある。

(⑦) は西洋建築の基本単位となる円柱の形式で、(⑧) , (⑨) , (⑩) などがある。トルコのイスタンブールにある (⑪) はビザンチン建築を代表する建物である。(⑫) アーチのドームが特徴である。

パリの (⑬) 大聖堂や、シャルトル大聖堂は (⑭) 様式の建築である。この建築の特徴は (⑮) , (⑯) , (⑰) である。

(⑱) は、ラーメン構造の建築物に、「Cinq points de l'architecture moderne」(⑲) において、(⑳) , (㉑) , (㉒) , (㉓) , (㉔) , を提唱し、近代建築の確立に役割を果たした。(㉕) により、近代建築の構造の基本原理は柱・スラブ・梁と階段に還元することができ、壁や窓などは自由に付加や削除ができることを示した。代表的な作品には、ロンシャンの教会堂、ザヴォア邸等がある。19 世紀末頃から、ヨーロッパの近代建築運動の影響を受けたアメリカ合衆国の近代建築は、シカゴ・ニューヨークを中心に形成される大量生産・機械化が進み、(㉖) 建築を造り出した。

(㉗) は、低層で、緩勾配の屋根、深い軒、流動的な平面計画を特徴とする住宅スタイルを確立した。そのスタイルは、大草原様式プレーリースタイルと呼ばれる。

(㉘) が設計した代表的な建築物には、(㉙) があり、彼の代表的な標語 (㉚) がある。

ロバート・ヴェンチューリは、(㉛) の建築家で作品に「母の家」等がある。主著「complexity and contradiction in architecture」などにおいて、禁欲的に装飾を否定したモダニズム建築を批判し、ポストモダンを提唱した。また、ミースの標語を (㉜) と評した。

伊勢神宮／日光東照宮／権現造／フライングバットレス／ノートルダム／ペンデンティヴ／ゴシック／オーダー／ドリス式／アヤ・ソフィア／イオニア式／コリント式／尖塔アーチ／書院造／茶室／桂離宮／Less is Bore／Less is more／ファンズワース邸／ピロティ／ミース・ファン・デル・ローエ／ル・コルビュジェ／近代建築の 5 原則／水平連続窓／超高層／自由な立面／自由な平面／屋上庭園／ドミノシステム／フランク・ロイド・ライト／リップボルト／ポストモダン

令和4年度 専攻科入学試験問題及び解答用紙 (学力)

2. 建築物の面積の算定方法に関する以下の記述において、次の()に下の語句を使い文章を完成させよ。ただし下の語句は何度用いても良いこととする。

敷地の水平投影面積を(①)という。外壁または柱の中心線で囲まれた部分の水平投影面積を(②)という。ただし、地階および庇などの先端から1m以内の部分については算入しない。

建築物の各階の床面積の合計を(③)という。(④)の(⑤)に対する割合を(⑥)といい、(⑦)の(⑧)に対する割合を(⑨)という。

敷地面積/建築面積/建ぺい率/延べ床面積/容積率

3. 次の()に最も適当な語句を下から選んで記入しなさい。

人体、人間の感覚・行動にあった建築・都市空間の大きさ、あるいはそれを実現する、測定するための人体、人間の感覚、行動に基づく尺度を(①)という。世界では独自の寸法体系が発達しているが、日本では間、尺などの(②)がある。

(③)とは、1960年代に北欧諸国から始まった理念の一つで、障害のある人も、障害のない人と同様の生活ができるように支援するべきという考え方である。対象者である障害者を含む高齢者等の社会的弱者が、社会生活に参加する上で生活の支障となる物理的な障害や、精神的な障壁を取り除くための施策、もしくは具体的に障害を取り除いた事物および状態を指す用語として(④)がある。

小学校における授業運営方式には、総合教室型、特別教室型、(⑤)、教科教室型がある。

各居住者は生活の独立性を保ちながらも、家事労働や子育てなどについてある程度協働する方式の集合住宅のことを(⑥)と呼ぶ。

集合住宅のアクセス形式による分類はいくつかあるが、2～3階おきにエレベーター停止階をつくり、共用廊下を設ける形式のことを(⑦)型と呼ぶ。

(⑧)とは、病気や障害などで生活に困難を抱えた人達が、専門スタッフ等の援助を受けながら、小人数、一般の住宅で生活する社会的介護の形態のことで認知症対応型が多い。

アメリカのクラレンス・スタインがデザインした歩行者と自動車の動線を明確に分離するための手法を(⑨)という。

ノーマライゼーション/バリアフリー/ユニバーサルデザイン/コレクティブハウス/グループホーム/オープンシステム/ラドバーンシステム/スキップフロア/ヒューマンスケール/尺貫法/黄金比/白銀比/モデュロール/モジュール/ヒボナッチ数列